

東郷町地域福祉グランドデザイン 施策体系（案） 新旧対照表

■第1次

- 福祉の各個別計画と重複する取り組みもあり、網羅的で施策・取組の多い計画。
- 基本目標ごとに、発見・つなぐ・支援する…というプロセス・サイクルになっている。
- 基本目標ごとに共通の対象領域や視点が設定されており、基本目標単位で見れば目的と手段が整理されているが、全体でみると目的や事業が重複している。



■第2次(案)

- 各個別計画のすき間をうめる計画とすることから、役割を明確化。
- 各個別計画で推進する細かい事業は基本的に各個別計画のみで管理。「地域福祉グランドデザイン」では包括的な支援体制の整備や制度のはざまにいる人への支援、地域づくりなど地域福祉に特化した取組を推進する計画とする。
- 「プロセス」を描く体系ではなく、「支援体制の全体像」を描くようなイメージで体系を構成する。

基本目標	基本施策	主な移動先
1 みんなの困りごとを 早期発見・予防する 仕組みづくり	①訪問支援体制の推進	→基本目標2②ハ
	②地域課題を見つける体制の整備	→基本目標1②③ハ
	③福祉に関する広報・啓発活動の充実	→基本目標2③ハ
	④困りごとに気付ける人材の育成	→基本目標1①③ハ
2 みんなでつなぎ・ みんながつながる 体制づくり	①顔見知りが増える機会の充実	→基本目標1④ハ
	②地域活動の活性化	→基本目標1②ハ
	③声をかけ合える体制づくり	→基本目標2②ハ
	④“つなぎ役”の育成	→基本目標1②ハ
3 丸ごと受け止める 体制づくり	①相談窓口の充実と周知	→基本目標2①ハ
	②地域の拠点を活かした地域福祉の推進	→基本目標1③ハ
	③包括的な支援体制の構築	→基本目標2①②ハ
	④“我が事”の意識の醸成	→基本目標1①ハ
4 適切な 福祉サービスの 提供	①福祉に関する制度やサービスの周知	→基本目標2④ハ
	②重層的なネットワークづくり	→基本目標2②ハ
	③福祉サービスの充実と質の確保	→基本目標2③ハ
	④多様な担い手の確保	→基本目標1②③ハ
5 見守り・支え合う 体制の充実 ～合言葉は「ありがとう」 「お互いさま」～	①孤立を防ぐ仕組みづくり	→基本目標1③ハ
	②「ありがとう」「お互いさま」でつながる地域づくり	→基本目標1②③ハ
	③福祉のまちづくりの推進	→基本目標1③、2④ハ
	④好きなこと・できることで活躍できる環境づくり	→基本目標1②④ハ
第6章 東郷町自殺対策計画		→基本目標3⑤ハ
第7章 東郷町成年後見制度利用促進計画		→基本目標3③ハ

基本目標	基本施策	備考
1 つながり 支え合う 地域づくり	①福祉や地域に対する関心・意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域における担い手や仕組み、居場所づくりなどの施策を中心に構成 ・⑤については、地域活動等における企業や学生など多様な主体の参画促進に向けた事業を新たに盛り込むことを想定。
	②地域福祉活動の担い手づくりと活動を支える仕組みづくり	
	③地域での支え合いの推進	
	④孤立防止と生きがいづくりの推進	
	⑤地域の多様な主体間のつながりの促進	
2 丸ごと 受け止める 体制づくり	①包括的な相談支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・行政や関係機関等による包括的な支援体制の構築に向けた施策を中心に構成。 ・①②は重層的支援体制整備事業に関する事業を盛り込む。 ・③は高齢者や障がい福祉サービスではなく、共生型サービスなどの分野横断的な福祉サービス等を整理する。
	②連携により支援につなぐ仕組みの充実	
	③多様な福祉サービスの充実	
	④福祉に関する制度やサービスの周知	
3 誰もが 大切にされる 環境づくり	①生活困窮者の自立支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者やひきこもり状態にある方など、社会的に孤立しやすい人へ支援と、包含する個別計画に関する施策などを中心に構成。 ・ひきこもり等への支援、再犯防止に関する取り組みは現行計画でも1～2事業推進しているが、内容を拡充。
	②生きづらさを感じている人への支援の推進(ひきこもり等への支援)	
	③権利擁護支援体制の充実と成年後見制度の適切な利用促進 【成年後見制度利用促進計画】	
	④犯罪や非行をした人の社会復帰への支援の推進【再犯防止推進計画】	
	⑤生きることを支え合う地域づくり【自殺対策計画】	

※赤字は新規

↑おおまかな移動先。
事業レベルには異なる場合あり。